













































































217 – 4



217-3

219 - 16

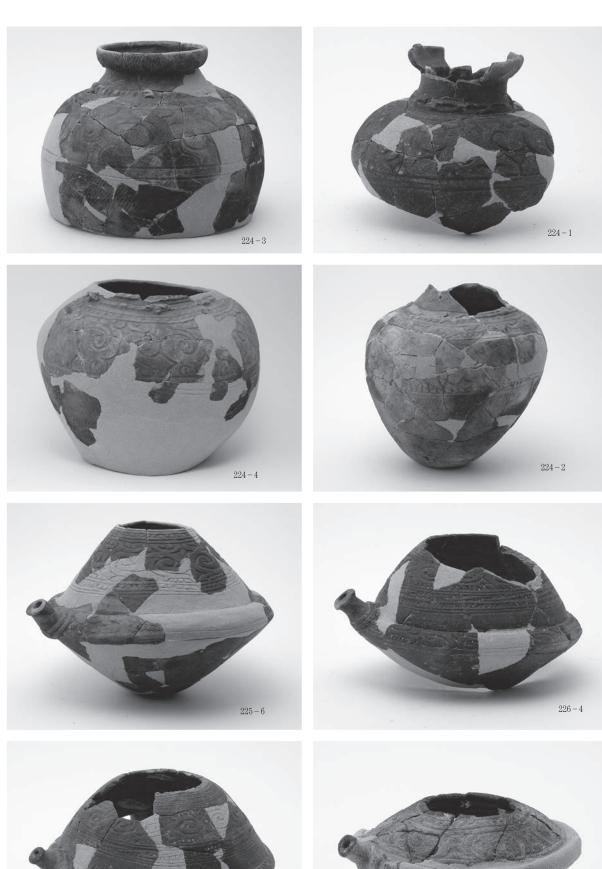
220 - 4

220-10











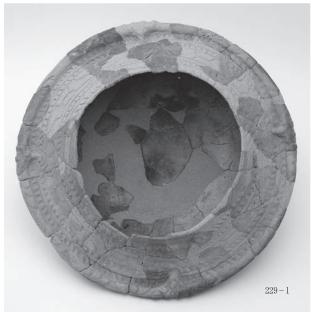




















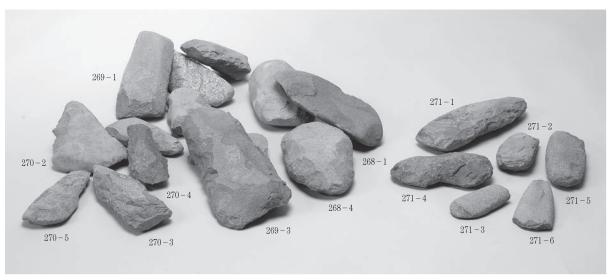












石斧未成品



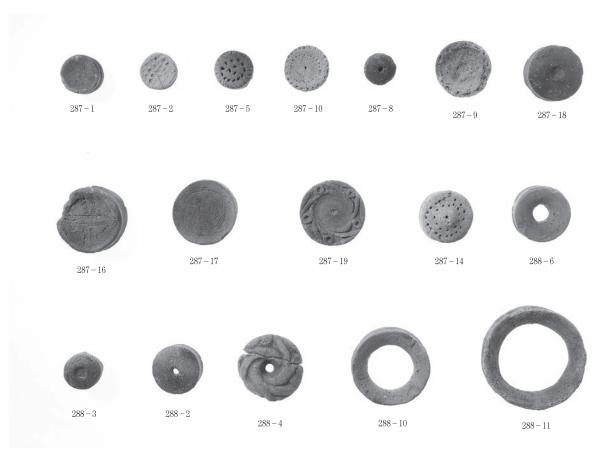
石皿C類



遺構外出土その他の礫石器



遺構外出土土偶



遺構外出土土製耳飾



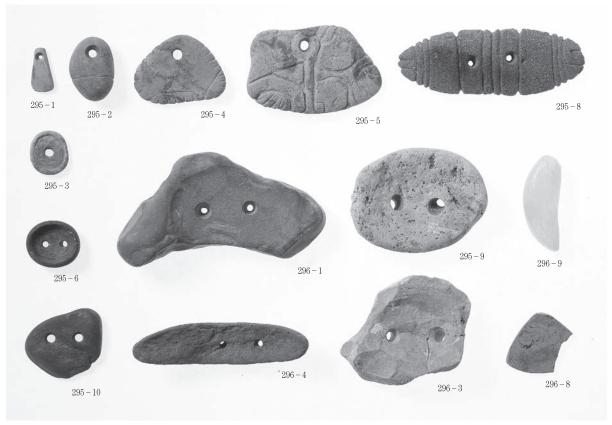
遺構外出土焼成粘土塊(左奥から右へNo.1. 2. 3の順)











遺構外出土有孔石製品



遺構外出土石棒

報告書抄録

ふりがな	ほりのうちいせき									
書名	堀ノ内遺跡									
副書名	一般国道13号湯沢横手道路建設事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書									
巻次	IV									
シリーズ名	秋田県文化財調査報告書									
シリーズ番号	第432集									
編著者名	加藤朋夏・高橋学									
編集機関	秋田県埋蔵文化財センター									
所 在 地	〒014-0802 秋田県大仙市払田字牛嶋20 TEL0187-69-3331									
発行年月日	西暦2008年3月									
ふ り が な 所 収 遺 跡 名	ふ り 所 右			ード 遺跡番号	北緯	東約。,,		調査面 (r	積 調査原因	
ほりの うち いせき 堀ノ内遺跡	se to the look of		05207	7-65	39° 06' 22"	140 29 10		3,250r	㎡ 一般国道13号 湯沢横手道路 建設事業	
所収遺跡名	種 別	種 別 主な時代 主 な 遺 構 主		主な遺物		特記事項				
堀ノ内遺跡	墓域 縄文時代 祭祀域		土坑 土器埋設遺構 フラスコ状土坑 柱穴様ピット 焼土遺構 石囲土器埋設炉 配石遺構		314基 75基 4基 156基 3基 2基 28基		土器 石製品	らす 晩遺 遺な棒る特4器で	縄文時代後期末葉からの最大型の配石 遺構を伴う。 地期には大型の配石 遺物には土器や石器 などがの他、土偶を関わる遺物が出土。 特に、動物形土製品 4点、の類例をといる。 類別である。	
	集落跡	平安時代	焼土遺材 土坑 柱穴様	6基 1基 240基		土師器 須恵器 陶磁器 石製品				
	散布地	近 世					陶磁器泥めんこ			

秋田県文化財調査報告書第432集 堀ノ内遺跡

(第2分冊 挿図・写真図版編)

- 一般国道13号湯沢横手道路建設事業に係る

埋蔵文化財発掘調査報告書IV -

印刷·発行 平成20年3月

編 集 秋田県埋蔵文化財センター

〒014-0802 秋田県大仙市払田字牛嶋20番地 電話 0187(69)3331 FAX 0187(69)3330

発 行 秋田県教育委員会

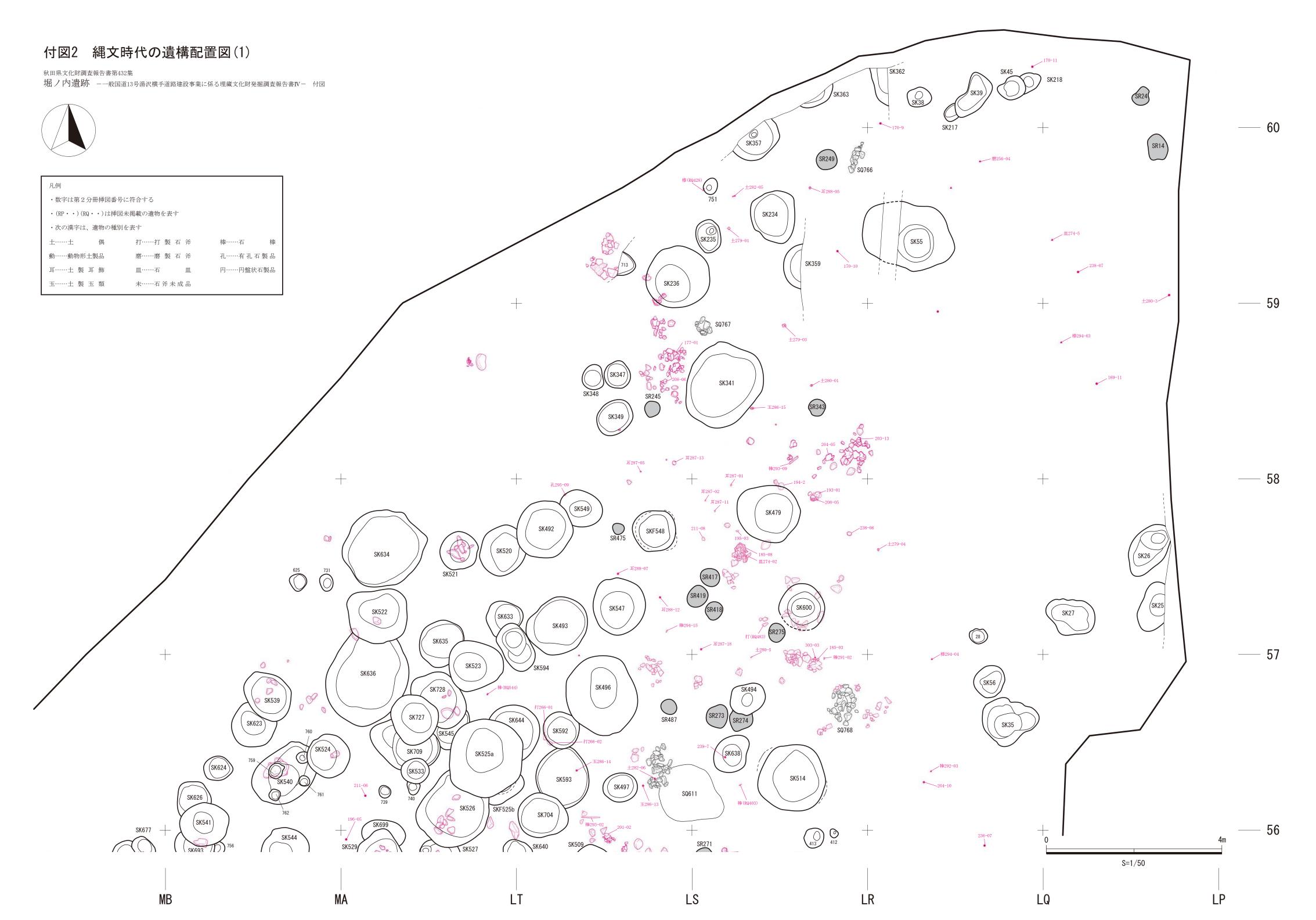
〒010-8580 秋田市山王三丁目1番1号

電話 018(860)5193

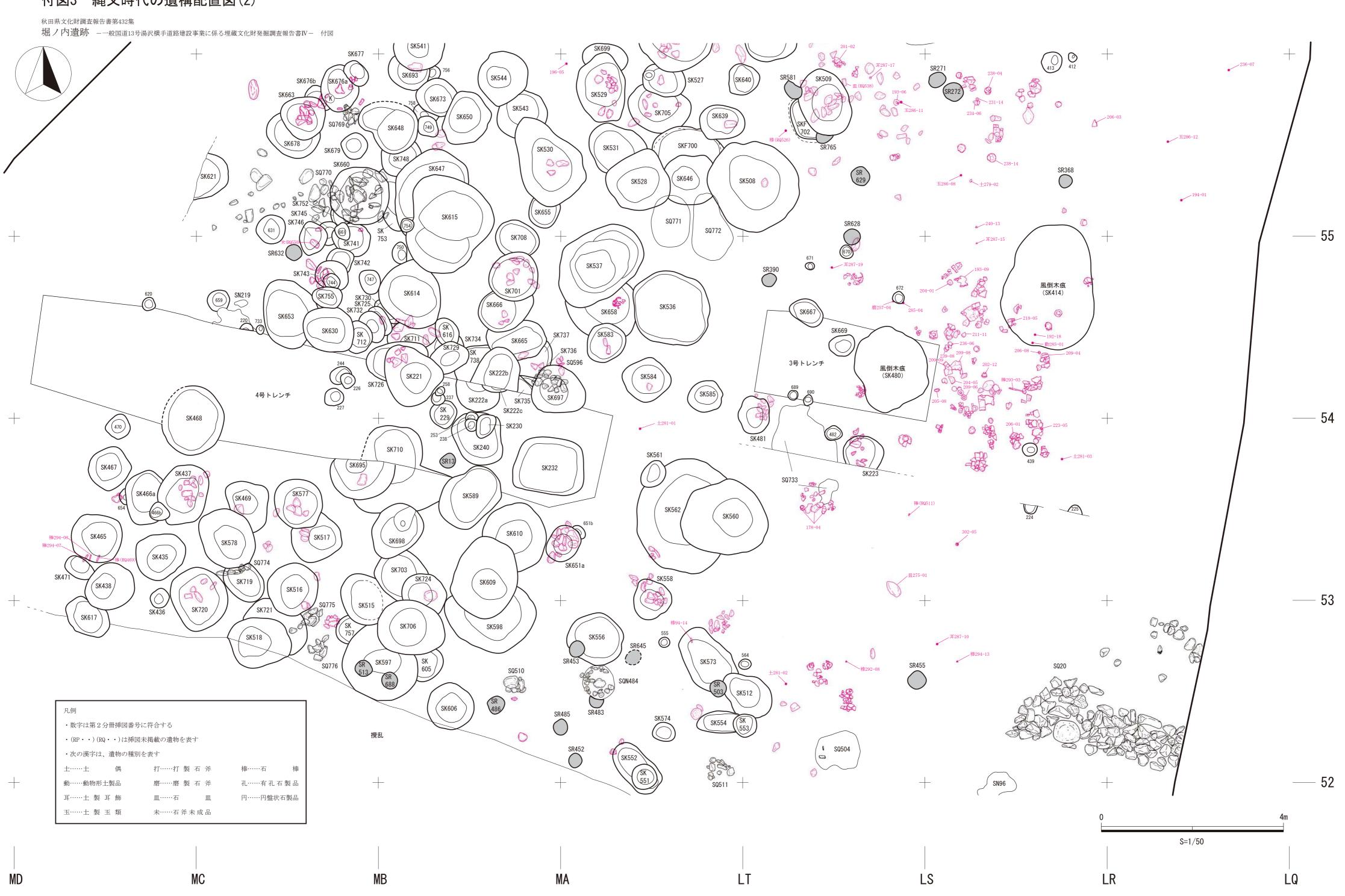
印 刷 鶴田印刷株式会社

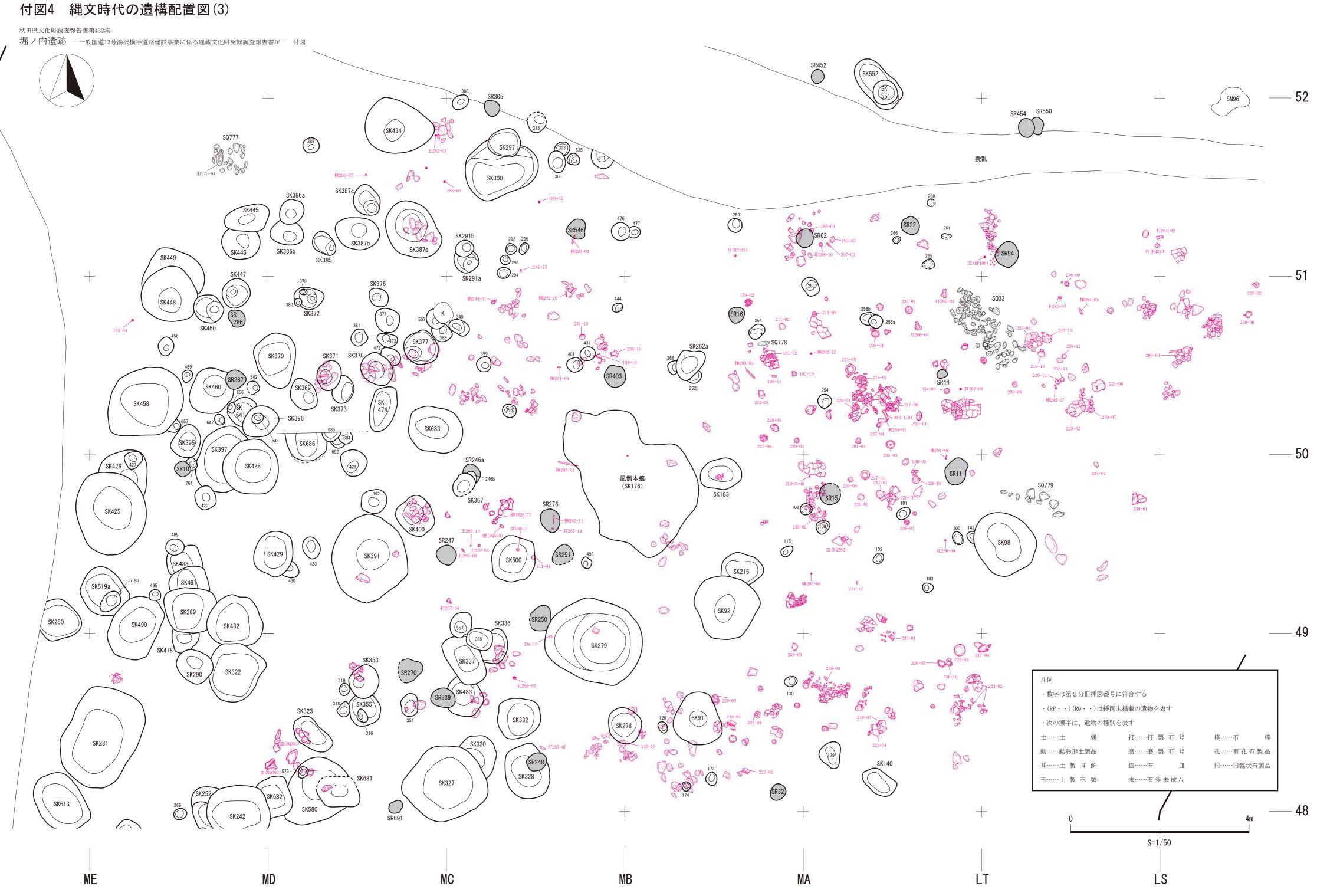






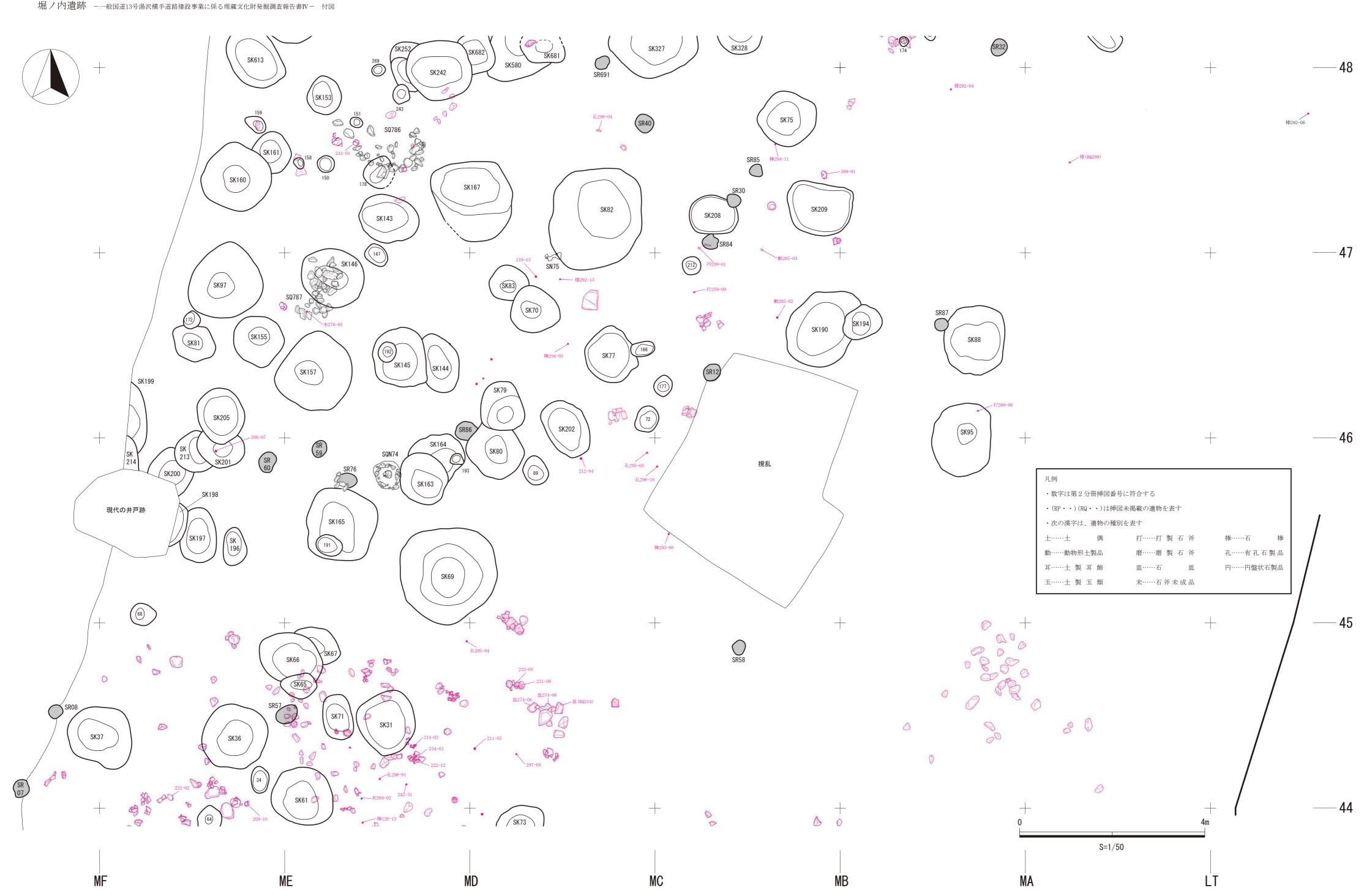
付図3 縄文時代の遺構配置図(2)





付図5 縄文時代の遺構配置図(4)

秋田県文化財調査報告書第432集



付図6 縄文時代の遺構配置図(5)

秋田県文化財調査報告書第432集 堀ノ内遺跡 ——般国道13号湯沢横手道路建設事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書IV— 付図

